

## 田辺中学校Q & A

### Q 中高一貫教育校の利点は何か。

**A** 6年間の教育内容を再編成し、より効果的な方法で、計画的・継続的に指導し、学力を高めていきます。また、生徒を継続的に指導することにより、優れた才能の発見や個性の伸長がより可能となります。さらに、中学校1年生から高校3年生までの幅広い専攻集団による活動が行えることから、豊かな社会性や人間性を育成することができま。

### Q 田辺中学校の教育の特色は何ですか。

**A** 併設の中高一貫校として田辺中学校から田辺高校自然科学科に接続し、6年間の一貫した教育を実施します。  
 ・中・高の教員の連携による、6年間を共通した中高一貫教育を推進します。  
 ・学校独自の教科「実験理科」「演習数学」「表現」を通して、一人ひとりの資質と能力の向上を図ります。  
 ・「動物観察体験学習」や「天神崎自然観察学習」などの体験学習を実施し、学習への興味や関心を広げていきます。

### Q 中学校卒業後の進路はどうなりますか。

**A** 卒業後は、田辺高校自然科学科に進学します。その際、入学選抜検査はありません。

### Q 田辺中学校から田辺高校普通科へ進学することはできますか。

**A** 田辺中学校からは、自然科学科に進学することを基本とし、普通科への接続はできません。入学については、よくご相談ください。

### Q 田辺高校自然科学科から文系の大学に進学することはできますか。

**A** 自然科学科は理数の専門科目を多くしたカリキュラムとなっていますが、科目選択により文系の大学受験にも対応することができます。進路状況は田辺高等学校のホームページを参照してください。  
<http://www.tanabe-h.wakayama-c.ed.jp/high.htm>

### Q 毎日の始業や終業の時間はどうなっていますか。

**A** 手前は8:20で、8:25から読書が始まります。終業の終了は15:30、そうじ終了は15:50です。

### Q 通学の手段や方法についてはどう考えればよいですか。

**A** 本校には、県内のどこからでも入学することができますが、通学方法については各家庭でお考えいただくことになります。特に自転車での通学区域を指定することは行っていません。体力や安全面を充分配慮のうえ、各家庭で判断してください。

### Q 登校はどのようにになりますか。

**A** 中学生は、弁当の持参を基本とします。各家庭で弁当が用意できないときは、生徒ホール（食堂）を利用することも可能です。

### Q 部活動は、高校生と一緒に行うのですか。

**A** 一部の部活動では、高校生と合同で活動しています。運動部においては、田辺・西牟婁中学校総合体育大会で代表となり、県大会や近畿大会に出場しています。

### Q 田辺中学校では授業料や入学金は必要ですか。

**A** 公立の義務教育学校なので入学金や授業料は徴収しません。ただし、出席時は道庁検査手数料が必要です。また、教材費や学習活動費は他の公立中学校と同様に必要になります。

### Q 他の県立中学校と併願はできますか。

**A** できません。県立中学校への出席は1校のみです。



# 田 邊



## Tanabe Junior High School



平成30年度  
学校案内

和歌山県立  
田辺中学校

(田辺高等学校併設型中高一貫教育校)



〒646-0024  
和歌山県田辺市学園1番71号  
T E L 0739-22-1921  
F A X 0739-22-0636  
U R L <http://www.tanabe-h.wakayama-c.ed.jp/tyugaku/tanabetyuu.htm>  
E-mail [t-010@tanabe-h.wakayama-c.ed.jp](mailto:t-010@tanabe-h.wakayama-c.ed.jp)

# “郷土から未来に発信できる人間の育成”をめざした中高一貫教育

## 教育目標

生徒一人ひとりの資質と能力の向上を図り、確かな学力と豊かな人間性を備えた社会に貢献する輝く人材の育成をめざします。

### 中学校

- 確かな理数の学力
- 幅広い人間性
- 豊富な体験



### 高等学校

- 合理的な思考
- 豊かな情操
- 積極的な行動



### 基礎期

中1 中2

- きめ細かな指導による豊かな学びの体験
- 理数の基礎となる基礎的・基本的な知識の習得

### 確立期

中3 高1

- 「個」に応じた学習方法の定着
- 中学・高校の切れ目のない指導による学力の充実

### 発展期

高2 高3

- 学習の深化を通じ、個性・適性に応じた進路選択
- 進路に応じた科目選択
- 進路目標の明確化と学習スタイルの確立

## 中学校から高等学校への進学



## 中学校1年生の時間割例

	月	火	水	木	金
	読書・朝の会				
1限	英語	数学	道徳	数学	理科
2限	国語	英語	体育	英語	数学
3限	社会	美術	音楽	体育	技術
4限	理科	国語	理科	国語	英語
	昼食 休憩				
5限	数学	理科	家庭	社会	国語
6限	体育	英語	総合	表現	学活
	終わりの会・そうじ・部活動				

## 平成30年度 田辺高等学校入学用教育課程表【自然科学科】

学年	学期	1学期	2学期	3学期	4学期	5学期	6学期
1年	前期	自然数学	英語	道徳	数学	理科	英語
	後期	英語	数学	道徳	数学	理科	英語
2年	前期	自然数学	英語	道徳	数学	理科	英語
	後期	英語	数学	道徳	数学	理科	英語
3年	前期	自然数学	英語	道徳	数学	理科	英語
	後期	英語	数学	道徳	数学	理科	英語

## 田辺中学校から田辺高等学校自然科学科へ接続する一貫教育

- 一人ひとりの目標に向かって、6年間の継続的な教育活動を行います。
- さまざまな体験活動を通して、将来の自己実現の基盤を築きます。
- 部活動や学校行事で中学生と高校生が交流し、豊かな人間性が育れます。
- 数学の授業時数を多くして、じっくりと取り組める時間を確保します。



大学の先生による授業



大学教行での大学訪問



「ヒラノマ高校」短期留学団との交流



学校間交流（日新田原校）

## 確かな「理数」の学力

### 中学校

- 学校独自教科「実験理科」「演習数学」
- じっくりと取り組み、基礎から発展へ
- 高等学校教員との交流授業
- 充実した理科機器による観察・実験
- 授業時間数の増加（2年数学）



### 高等学校（自然科学科）

- 「理数数学」・「特論」により、数学を幅広く探究
- 理科は3科目理数科に対応（多様な進路選択が可能になります）
- 「理数生物」と「理数化学」は必修
- 「理数物理」と「理数地学」は選択で、理系分野を充実
- 高度な演習を展開

## 学校独自教科

## 充実した学習活動

### 「実験理科」

高校にある装置で高度な理科機器を使い、中学校と高校の教員が協力して授業を行います。

授業時間を100分として、十分な観察・実験の時間をとって学習をすすめていくことで、理科への興味や関心を高め、科学的な思考力や表現力を育成していきます。



### 「表現」

「読む・聞く・話す」の言語活動を通して思考力や表現力・判断力等を育てます。

互いの立場や考え方を尊重する精神を養うとともに、記録や要約・説明・論述などの活動を通して、自分の考えを相手に正確に伝える力など、グローバル化に対応できるコミュニケーション能力の向上を図ります。



### 「演習数学」

学級を習熟度別に分けて学習をすすめます。生徒一人ひとりに対してきめの細かい指導を行い、基礎・基本の徹底を図るとともに、発展的な学習によって学習に対する意欲を高め、理解を深めていきます。



# 豊富な体験

## 宿泊オリエンテーション



## 動物飼育体験学習



## 潮岬宿泊体験学習



## 天神崎自然観察学習



## 文化祭



## 中・高合同行事

## 体育祭



# 部活動

### 運動部

- 卓球
- 陸上
- ソフトテニス
- 剣道
- サッカー(男子)
- 新体操
- バスケットボール(女子)

### 文化部

- 書道
- 吹奏楽
- 文芸
- 合唱
- 英会話
- 華道
- 美術
- 生物
- 囲碁将棋



## 学校行事

※平成29年度 行事内容

- |  |   |
|--|---|
| <p><b>4月</b> 入学式 1学年宿泊オリエンテーション<br/>学力推移調査 新入生歓迎大会</p> <p><b>5月</b> 1学期中間考査<br/>体育祭 2学年校外学習</p> <p><b>6月</b> 1学年自然観察学習<br/>3学年職場体験学習</p> <p><b>7月</b> 1学期期末考査 終業式<br/>家庭訪問 三者面談</p> <p><b>8月</b> 2学期始業式</p> <p><b>9月</b> 文化祭</p> | <p><b>10月</b> 2学期中間考査<br/>1学年動物飼育体験学習<br/>学力推移調査</p> <p><b>11月</b> 学校開放月間 2学年宿泊体験学習<br/>3学年修学旅行</p> <p><b>12月</b> 2学期期末考査 2学期終業式<br/>三者面談</p> <p><b>1月</b> 3学期始業式</p> <p><b>2月</b> 3学期期末考査</p> <p><b>3月</b> 卒業式 修了式</p> |
|--|---|

## よみがえる田辺中学校

—和歌山県立田辺高等学校の沿革と田辺中学校の開設—



明治29年に開設された県立第二尋常中学校が、明治34年に和歌山県立田邊中学校と改称され、現在の田辺市役所の場所にあった校舎から多くの卒業生を送り出しました。昭和23年には、県立田辺高等女学校、市立田辺商業学校、市立田辺高等専攻女学校とともに四校が統合され、現在に至る県立田辺高等学校が開設されました。

現在の敷地に田辺高校が移転したのは昭和45年のことです。その県立田辺高校に平成18年4月に中高一貫教育校として「和歌山県立田辺中学校」が併設され、「田辺中学校」の名称が59年を経過してよみがえりました。